

かわら版

～寒い冬だからこそ、心温まる演劇を～

「夏の庭 —The Friends—」

2月26日(日) 開演 14時

ゆとろぎ大ホール【全席自由】

大人 1500円(当日 2000円) 小人(4才～高校生)800円

★映画鑑賞と同じ価格で生の舞台が鑑賞できる機会が貴重です!!
公演当日、バックステージツアーが体験できます!
交通費もかからない!?

★アウトリーチ事業として、出演俳優によるワークショップがあります。(裏面参考)



★原作は湯本香樹実
1992年「夏の庭」発表後数々の文学賞を受賞。
「小中学生へのお勧め本」として書評に取り上げられること多数。

死んだ人って見たことある? 怖いけど見たい。知りたいことは知りたいんだ!

町外れに暮らす1人の老人をぼくらは「観察」し始めた。
生ける屍のような老人が死ぬ瞬間をこの目で見るために。
夏休みを迎え、僕らの好奇心は日ごと高まるけれど、不思議と老人は元気になっていくようだ。
いつしか少年達の「観察」は老人との深い交流へと姿を変え始め…。
喪われゆくものと決して失われぬものとに触れた少年達を描く物語

ボランティアでゆとろぎ事業をお手伝い (ゆとろぎ協働事業運営市民の会) 参加者募集中!
くわしくは、ゆとろぎ事務室窓口にてお気軽におたずねください。資料も無料で配布しています。

なぜ「夏の庭」なのか？ ～芸術鑑賞部会部員が観てきて感じたこと～

- ・老いや死、戦争のおごさ、高齢者の孤独、家庭の問題などを小学6年生の少年の目を通して描いている作品で、子どもから大人まで全ての人に見てほしい作品。劇中「生きているのは息をしているってことだけじゃない」というセリフもあり、劇から「今ある生をいかに生きるか、生きる事の素晴らしさ、大切さ」を感じていただきたい。
- ・「少年達の忘れられない夏…」<少年達とおじいさん> <生と死> <友情と成長> 笑いあり、涙あり、舞台に凝縮されたひと夏の少年たちの成長をその目で見守っていただきたい。

・舞台監督を務める「たかのきよこ氏」は 羽村市出身！



★アウトリーチ事業

ことばで心を伝えよう～よだかの星本読みワークショップ～

1月28日(土)14時～16時 ゆとろぎリハーサル室

講師：笹岡洋介(俳優：東京芸術座所属)

対象：小学3年生から一般市民(先着30名・参加無料)

【ワークショップ】

言葉で心を、思いを伝える事は簡単なようで難しいもの。

俳優のように演じて、「よだか」の気持ちを相手に伝えてみましょう。

相手に心を伝える

コミュニケーションスキルアップに、
読み聞かせや朗読、演技の参考に
参加してみませんか？

申込み・問合せ：ゆとろぎ窓口または電話

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 042-570-0707

主催：羽村市教育委員会 企画運営：羽村市生涯学習センターゆとろぎ協働事業運営市民の会

